

# 由利

立教187年 令和6年

2 月 号



## 中山大亮様とお写真

### 一ヶ月間の主な歩み

#### 一月

一九日 北蒲原分教会春季大祭  
二二日 大教会春季大祭

教会長夫妻講習会

二六日 御本部春季大祭、由利婦人会

二七日 大教会役員当番

二九日 向中条分教会前会長夫人告別式  
三一日 大教会役員会議

#### 二月

二日 支部婦人会例会（九時半）  
三日 支部例会

団体相談会

五日 婦人会創立記念の集い（十時）

七日 おさづけ取り次ぎ日

九日 教会車点検日

一二日 団体会議

一三日 由利分教会月次祭

## 今月の言葉

由利分教会長

佐々木 正 明

## 混迷した現在の世界状況に思う

現在の世界を見渡しますと、新たな年を迎えてもウクライナを始めとし、中東のガザ地区やその他の地域で絶え間ない紛争が続いております。私は教会長をつとめさせて頂いておりますから、朝夕のおつとめで、『あしきをはろうて たすけたまえ』と地唄を何回も唱えておつとめをさせて頂いておりますが、一般の人から見れば『随分“たすけたまえ”と何度も神様に拝む宗教だな』と思われるきらいもあるような気がします。又場合によっては、別に神様に頼まなくても、人間だけでこの世界はやっていけるのにと一般社会では大多数の人が思っているかも知れません。

しかし皆さん、良く考えて見て下さい。今世界を見渡しますと、周囲の独裁主義の大国では、核ミサイルを何千発も持ち、何時近隣の国に襲いかかってくるかわからない状態です。ウクライナはロシアの侵略を受け、既にその悲惨な状態になっております。地球温暖化への防止対策も各国の利害がからみ、私達も昨年の酷暑で痛感したように世界の温暖化も進む一方のような気がします。(何とか防止対策が進むよう願います。)

実は、著名な学識者の中で、人類はこの先二百年、三百年後まで生存できるのかと危機感を持っておられる方が多数おられるのです。

つまり“おふでさき”で

月日にはだんだんみえるみちすじに

こわきあふなきみちがあるのです

(第七号七)

めいめいにいまさえよくばよき事と

をもふ心ハはみなちがうでな

(第三号三十三)

と著されておりますが、まさにその通りの世界になっているのです。

つまりこの国を独裁して我が物にして、更に他の国も支配しようとか、自分の国の利益が第一という考えで、結局世界が仲良く一つになれないのです。この現状を打開するには、“我さえ良くば”の生き様から“人を助けて我が身助かる”の心の革命を実行し、その心に乗った神様のお働きを頂くより他に道はないのではないのでしょうか。現在のお道の遅々とした歩みを思う時、その世界助けの実ははるかかなたなわけですが、まずは大いなる使命感を持ってこのお道の教えの真実を出来るだけ早く世界の方々にお伝えするより他にないと思う次第です。

教祖へ思いを馳せて  
御本部春季大祭参拝

立教一八七年の春季大祭に当教会から、会長、会長夫人、佐々木由正、

利翔布教所家族が参拝させて頂きました。

道中雪の影響

も心配されましたが、大きなトラブルもなくおちばに帰らせてもら

うことができました。

雪を恐れずおちば、教祖を思う心を受け取って頂いたのか、今回仁賀保の会長さんが道友社にアップで撮影されました。



## 佐々木由正さん 北洋大教会青年会委員長退任

当教会の佐々木由正さんが、約二年半、大教会の青年会委員長としてつとめておりましたが、先月二十一日を持ちまして委員長を交代しました。

ご褒美として青年会長様(中山大

亮様)と写真を撮らせて頂きました。

## 今後の教会を思っ て フローリング貼りひのきしん

一月中頃より

当教会の用木、

佐々木義實さん

が、神殿前廊下

のフローリング

を新たに貼って

くれました。以

前は歩くと所々

ギシギシ鳴って

いましたが、お

かげ音がなくな

りました。他にも

会長側の床を補

強して頂きました。

誠にありがとうございました。



## 立教百八十六年 婦人会創立記念の集い開催

去る二月五日(月)十時より、親神

様の天理教婦人会の創立の思いを受け、十二下りてをどり学びをさせて

頂きました。

三殿参拝ののち、

支部長様よりのメ

ッセージ拝読。元

旦にみせられた能

登半島地震へのお

見舞いと共に、こ

の大節を通しての

親神様の思い、又、

そこから用木、婦

人会員である私達

はどのように活動

させて頂いたらよ

いかをお示し下さ

いました。そして

今は教祖百四十年

祭、三年千日二年

目の年、教祖に喜

んで頂ける日々の

実行が大切である

とお伝え頂きまし

た。その後は茶菓

を頂きながら「お

やさまのひながた

をこころに」とい

うおことばを受け



たいことは何ですか?というテーマでねりあいを行い、おおいに盛り上がり、終了しました。

## 3月祭典役割表

神殿講話 由利道分教会会長

開扉・献饌の男子の方は**十時**まで、女子の方は**十時二十分**までおつとめ着を着用し、神殿にご集合下さい。

胡弓	三味線	琴	小鼓	すりがね	太鼓	拍子木	チャンポン	笛	地方(副)	地方(主)	ておどり						会長	祭主
											雄物川	東滝沢	坐りづとめ	小松敬子	矢島町	会長夫人	会長	
小川道子	伊藤奈律子	木内教子	仁賀保	東滝沢(前)	由利東布	上之浜	佐々木由正	亀田町	小林大晃	由利道	雄物川	東滝沢	前	松田理奈	佐々木めぐみ	小林理英子	雄物川	東滝沢
木内美歩	豊島末子	中村柳子	斎藤清一	豊島優	豊島栄二	小林大晃	齋藤賢爾	佐々木由正	佐々木義實	亀田町	由利東布	上之浜	後	豊島絢子	齋藤美和子	佐々木良美	佐々木由正	佐々木英利
畠山清香	小川貴美子	小川昭子	小川心	伊藤一男	桑原廣	小野繁樹	佐々木義美	豊島優	豊島栄二	由利東布	伊藤伸	小林大晃	半	豊島絢子	齋藤美和子	佐々木良美	佐々木由正	佐々木英利

部内だより

由利道分教会

教会にとつて、大事な惣兵衛(屋号)さんが出直しました。西目の教会時代に尽くしてくださった家でした。先月一月の大祭には参拝に夫婦で来てくれた方でした。米寿を迎え、自宅で氣を失ってから十日ほどで出直されました。お道を通っていたらあんな出直しができると出戸部落ににをいがけして逝ってくれました。